UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

148104

グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）

愛称：健太

追加型投信／内外／株式

作成対象期間：2018年７月28日～2019年７月29日
第　19　期 決算日：2019年７月29日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行うことで信託財産の中長期的な成長を目指して運用することを目的としております。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第19期末（2019年７月29日）	
基準価額	33,184円
純資産総額	1,730百万円
騰落率	－0.6％
分配金合計(＊)	100円

（注）騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。
（＊）当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法　https://www.am.mufg.jp/　［ファンド検索］にファンド名を入力　各ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番１号
ホームページ　https://www.am.mufg.jp/

■当運用報告書に関するお問い合わせ先
お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
（受付時間：営業日の９：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～１月３日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期（過去１年間）の運用で主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

ファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄などを中心に投資を行いました。

第19期末における主なヘルスケア・バイオ関連株への投資のポイント

ポートフォリオの構築について

ポートフォリオの構築については、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果の追求をする投資を行いました。引き続き、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行います。

新しい医薬品の開発が期待されている分野について

がん免疫治療薬

がんの増殖などに関係する特定の分子を狙い打ちする分子標的薬の開発や、自己免疫機能でがん細胞を攻撃する抗体医薬品の開発が進んでいます。現在のがん免疫治療薬の分野においては、ブリストル・マイヤーズ　スクイブ社及び小野薬品工業のオプジーボなどが代表的ながん治療薬として知られています。これらのがん免疫治療薬が対象とするがん種は一部であり、今後、他のがん種への適用可能性を探る研究も進められています。当ファンドにおいてもこれら企業への投資に加え、多くの製薬会社が新たながん免疫治療薬の研究及び開発を進めている中で、有望なパイプライン（新薬候補）を持つ企業についても投資を行いました。

遺伝子治療薬

がんの新たな治療法として、遺伝子治療の一つである細胞治療の研究が進められています。細胞治療とは、患者自身の健康な生体細胞を取り出し、遺伝子コードを変更し、体内に戻して免疫細胞を活性化・増殖させる治療法です。細胞療法のひとつであるキメラ抗原受容体発現Ｔ細胞（ＣＡＲ－Ｔ）療法は、Ｔ細胞がん細胞を見つけやすくし、がん細胞への攻撃力を強化したもので、特に他に治療法がない一部の末期白血病（リンパ腫）において有用な臨床結果をもたらしています。日本国内でも、ノバルティスのキムリアが承認を受けるなど注目が集まっています。また、正常型の遺伝子を直接細胞に送り込むことで欠陥遺伝子を修復する技術も注目を集めています。製薬大手のロシュは、同技術に強みを持つスパーク・セラピューティクスを買収すると発表しました。当ファンドにおいてもこれらの有望なパイプラインを持つ企業に投資を行いました。

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
マネジング・パートナー、グローバル産業アナリスト
ジーン・ハインズ

前記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱ＵＦＪ国際投信が作成したものです。

運用経過

第19期：2018年7月28日～2019年7月29日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移

第19期首	33,471円
第19期末	33,184円
既払分配金	100円
騰落率	−0.6%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.6％（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有銘柄のNOVARTIS AG-REGなどの株価が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

為替ヘッジ・コスト（金利差相当分の費用）などが基準価額の下落要因となりました。

2018年7月28日～2019年7月29日

1万口当たりの費用明細

項目	当期 金額（円）	当期 比率（%）	項目の概要
(a)信託報酬	782	2.385	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(462)	(1.410)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(284)	(0.867)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(36)	(0.108)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	10	0.029	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(10)	(0.029)	
(c)有価証券取引税	4	0.013	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(4)	(0.013)	
(d)その他費用	8	0.025	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.013)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(4)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	804	2.452	

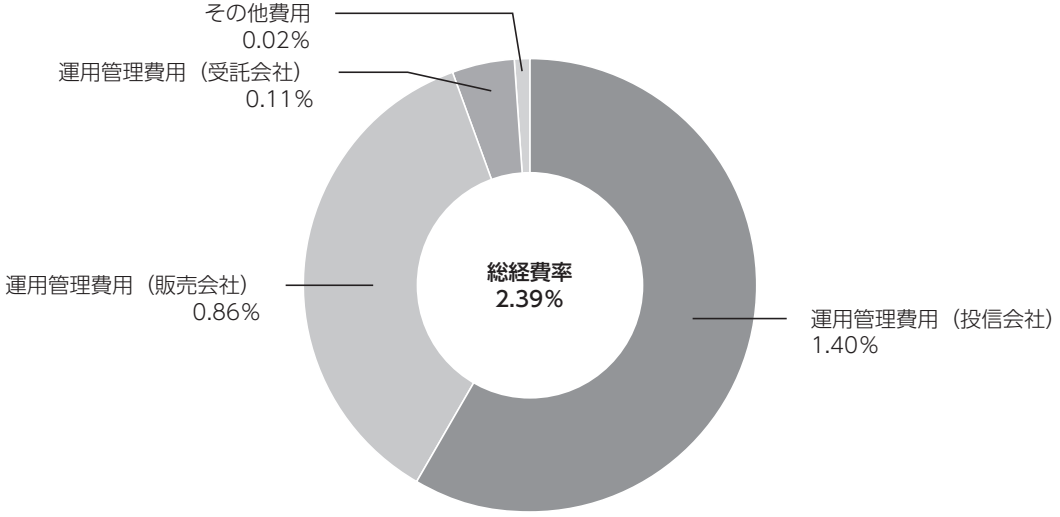
期中の平均基準価額は、32,790円です。

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

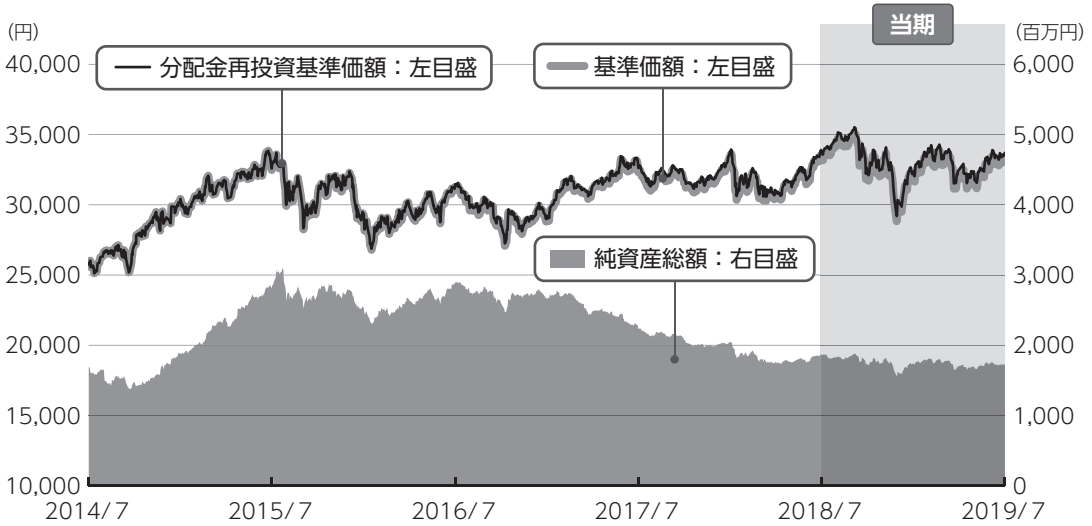
当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.39%**です。



（注）費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2014年７月28日～2019年７月29日

最近５年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2014年７月28日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近５年間の年間騰落率

		2014/7/28 期初	2015/7/27 決算日	2016/7/27 決算日	2017/7/27 決算日	2018/7/27 決算日	2019/7/29 決算日
基準価額	(円)	25,793	32,743	31,041	32,837	33,471	33,184
期間分配金合計（税込み）	(円)	－	100	100	100	100	100
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	－	27.3	－4.9	6.1	2.2	－0.6
参考指数騰落率	(%)	－	19.3	－3.4	6.7	10.6	4.1
純資産総額	(百万円)	1,686	2,825	2,864	2,278	1,865	1,730

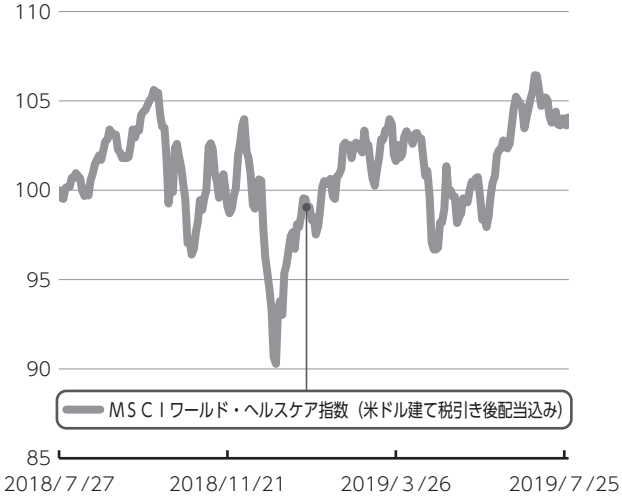
※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンドの設定時（2000年７月28日）を10,000として三菱ＵＦＪ国際投信が指数化したものです。
詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第19期：2018年７月28日～2019年７月29日

投資環境について

参考指数の推移（期首を100として指数化）



▶株式市況

株式市況は上昇しました。

ヘルスケアセクターの株価は、期首から2018年９月末にかけては、一部の銘柄で良好な臨床試験結果や決算が発表されたことなどから上昇しました。12月後半にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことに加え、グローバル経済の減速が嫌気されたことなどから下落しました。12月下旬から期末にかけては、米中通商協議の進展期待やヘルスケアセクターで大型買収が相次いで発表されたことなどから上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）

グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

▶グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド

世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

主な銘柄は以下の通りです。

プラス要因

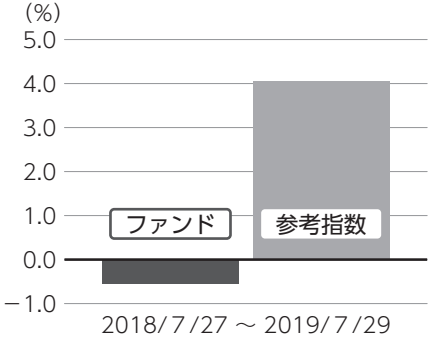
銘柄

NOVARTIS AG-REG（スイス）：皮膚疾患の乾癬や心臓病治療薬の販売好調などを背景に、良好な決算内容が好感されたことなどから株価は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
参考指数については最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　目	第19期 2018年７月28日～2019年７月29日
当期分配金（対基準価額比率）	**100**（0.300%）
当期の収益	－
当期の収益以外	100
翌期繰越分配対象額	23,183

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）

引き続き、グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド

引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。

個別企業の長期的な収益成長力などを評価し、個別銘柄の選別を行い、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる企業を中心に投資を行っていく方針です。今後、バイオテクノロジー技術の発展や、医薬品、医療サービスへの価格抑制圧力は企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想され、個別銘柄の選別がより重要と考えています。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果の追求をしていく方針です。

お知らせ

▶約款変更

・該当事項はありません。

▶その他

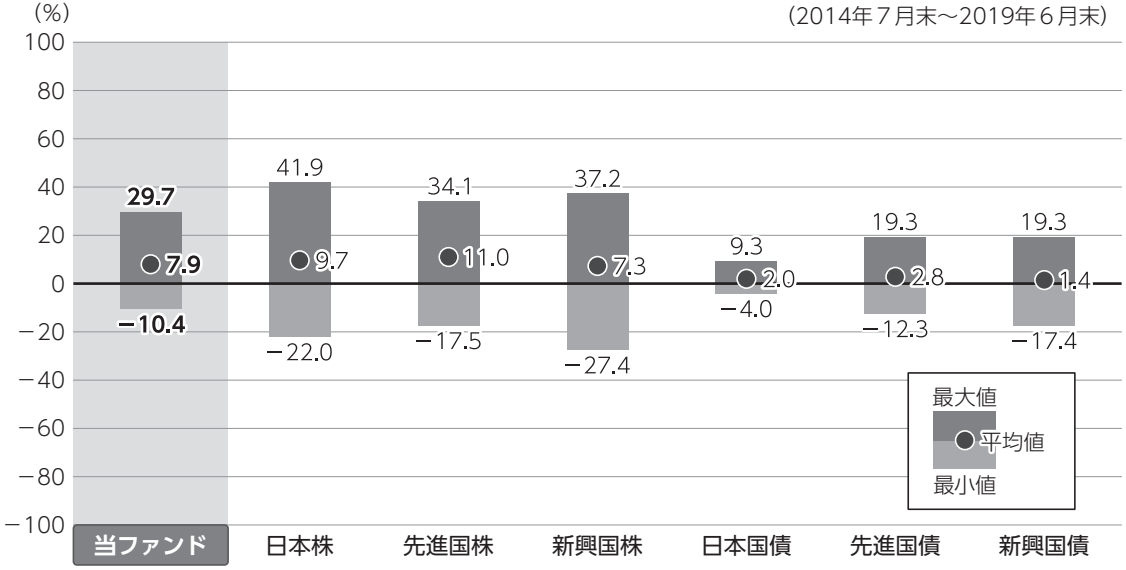
・2014年１月１日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15％に2.1％の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％、地方税５％（法人受益者は15.315％の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

＊本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から２ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（https://www.am.mufg.jp/）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（2000年７月28日設定）
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	**■当ファンド** グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド受益証券
	■グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド 世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
運用方法	世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。 ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。 原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 マザーファンドの株式等の運用指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
分配方針	毎年７月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2014年７月から2019年６月の５年間における１年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日　本　株	東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先 進 国 株	ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）
新 興 国 株	ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日 本 国 債	ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）
先 進 国 債	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）
新 興 国 債	ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。
（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。
●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2019年７月29日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

（組入銘柄数：１銘柄）

ファンド名	第19期末 2019年７月29日
グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド	97.3%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

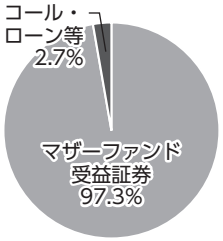
純資産等

項　目		第19期末 2019年７月29日
純資産総額	(円)	1,730,278,422
受益権口数	(口)	521,423,222
１万口当たり基準価額	(円)	33,184

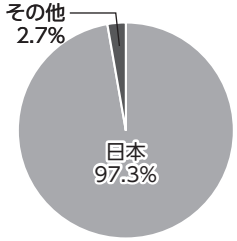
※当期中において追加設定元本は78,190,225円
同解約元本は 114,259,721円です。

種別構成等

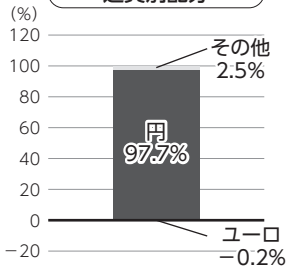
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。
※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※このファンドはマザーファンドを通じて実質的に保有する外貨建資産に対して、為替ヘッジを行っているため【通貨別配分】においては、［実質外貨建資産－為替ヘッジ］で計算しています。

154003

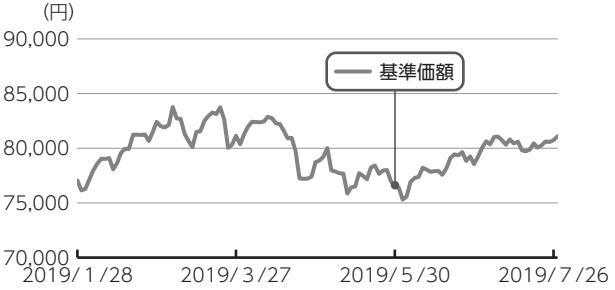
2019年７月29日現在

組入上位ファンドの概要

▶グローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンド

基準価額の推移

2019年１月28日～2019年７月29日



１万口当たりの費用明細

2019年１月29日～2019年７月29日

項目	第179期～第184期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	12	0.015
（株式）	(12)	(0.015)
(b)有価証券取引税	7	0.008
（株式）	(7)	(0.008)
(c)その他費用	5	0.006
（保管費用）	(5)	(0.006)
合計	24	0.029
作成期中の平均基準価額は、79,711円です。		

※項目の概要については、前記「１万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

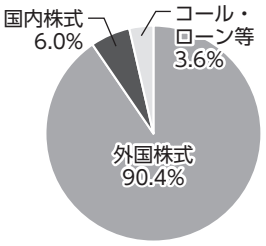
（組入銘柄数：66銘柄）

	銘柄	種類	国	業種／種別	比率(%)
1	ABBOTT LABORATORIES	株式	アメリカ	ヘルスケア機器・用品	6.0
2	PFIZER INC	株式	アメリカ	医薬品	5.5
3	NOVARTIS AG-REG	株式	スイス	医薬品	5.4
4	ANTHEM INC	株式	アメリカ	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	4.4
5	ASTRAZENECA PLC	株式	イギリス	医薬品	4.4
6	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	株式	アメリカ	医薬品	4.1
7	BOSTON SCIENTIFIC CORP	株式	アメリカ	ヘルスケア機器・用品	3.9
8	ELI LILLY & CO	株式	アメリカ	医薬品	3.9
9	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	株式	アメリカ	ライフサイエンス・ツール/サービス	3.5
10	UNITEDHEALTH GROUP INC	株式	アメリカ	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	3.0

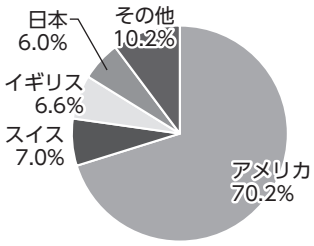
※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。
※業種はＧＩＣＳ（世界産業分類基準）の産業分類によるものです。ＧＩＣＳに関する知的財産所有権はＭＳＣＩ Inc.およびＳ＆Ｐに帰属します。

種別構成等

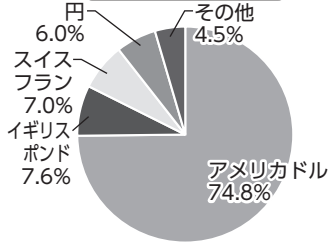
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が５％未満の項目は「その他」に分類しています。
※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数について

参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア＆バイオ・オープン　マザーファンドの設定時（2000年７月28日）を10,000として三菱ＵＦＪ国際投信が指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）

東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。ＴＯＰＩＸに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の方法の変更、ＴＯＰＩＸの算出もしくは公表の停止またはＴＯＰＩＸの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、ＭＳＣＩ コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、ＭＳＣＩ エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）

ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイド

ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ダイバーシファイドとは、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

MUFG

三菱UFJ国際投信